

Kiho

広報きほう

Public Relations Kiho 2021 vol.191

12月号

おかしくねないと
いたずらしちゃうぞ♪

(子育て支援センター「ひろウイーンイベント」)



特集
町の未来を問う

子ども議会

子ども議会は、役場や議会の仕事について学習し、暮らしの中でどのような働きをしているかを理解するとともに、質問や提案を行うことで子どもの主体性を育むことを目的に行っています。今回は、町内の小学生9人、中学生4人の合わせて13人が参加し、8月25日に本会議を行う予定でしたが、新型コロナウイルス感染症の影響で中止となりました。そこで今回の特集では、子どもたちの提言から町の未来をみなさんと一緒に考えるため、子ども議員の質問や提案をご紹介します。



町立図書館について

A 鵜殿図書館は、平成4年に建設されましたが、交通アクセスや、駐車場の広さが十分ではないうえ、施設の老朽化も進んでおり、整備する必要があります。そのため、交通アクセスがよく、駐車場の広さも十分な既存の保健センターを新たな図書館として改修し、有効利用することになりました。

Q 図書館はどうして移転したのですか。

Councilperson

01



矢淵中学校3年
池内 涼太 議員

Q 移転したことで、施設のどこが変わりましたか。

A 新図書館では、県のユニバーサルデザイン適合証を取得し、だれもが使いやすい、人にやさしい施設を目指して整備しており、エレベーターや授乳室、幼児向けトイレ、オストメイト対応のトイレなども設置しています。

また、施設の前にバス停があるため、町民バスが利用しやすく、さらに駐車場および駐輪場が広くなりました。

そして、読書活動だけでなく、2階にある「地域子育て支援センター」と連携した子育て支援サービスのほか、今まで以上にさまざまな事業を実施することができるようになりました。

Q 図書館の本はどのような基準で選び購入していますか。アンケートを取って本を購入する参考にしてはどうですか。また、「このような本を入荷します」というお知らせをどうでしょうか。



リニューアルオープンした町立図書館

A 本を選ぶ基準に、明文化したものはありませんが、図書館は乳幼児から高齢者の人まであらゆる年代の人が利用されるため、各分野にわたり基本的な図書や調査研究用図書、著名な賞の受賞作など評価の定まった図書を重点的に収集しています。

また、図書館には「予約・リクエスト制度」があり、だれでも読みたい本や必要な本を図書館に対して要望することができます。

「このような本を入荷します」というお知らせは、大変よいアイデアだと思います。今後、実施について前向きに検討を進めていきます。



01・03. 子ども議会事前説明会。02. 議場。



Councilperson



02

矢潮中学校2年

岡崎 英綺

議員

健康教育などについて

Q 健康教育などの取り組みを学校へ訪問して教えたり、災害時や救急時の救助やさまざまなケースでの対応の仕方を実践形式で教えたりしてはどうですか。

A 現在、町では、子育てほつて世代の人には、「パママ教室」や「子育てほつとサロン」など、大人の人には「からだスッキリ教室」や「糖尿病予防のための講演会」など、高齢者の人には「貯筋運動」や「いきいき百歳体操」などを実施しています。

学校で健康教育を行うことは家族のためや今後の自分の健康に対する知識を深めるために大変効果があると考えます。現在は、小中学校で歯と口の健康教育を実施していますが、その他の取り組みも検討したいと思います。

災害時や救急時の救助などの対応は、各学校で、災害時避難訓練や救急時の心肺蘇生、AED使用などの安全教育が行われているとは思いますが、必要に応じて連携していきたいと思います。

Q 若い世代に、コロナワクチンの効果・副作用などを教えてみてはどうですか。

A 学校でワクチンの効果・副反応を教えることは、大変意義のあることだとは思いますが、ワクチンを受けられない理由がある人などがいますので、新型コロナウイルスワクチン接種の対象者に送付した副反応などを説明している「接種のお知らせ」により、保護者の人と一緒に相談し、接種の判断をしてもらいたいと考えています。

Q 人間ドック、がん検診などいろんな検診を学校で教えてみてはどうですか。

A 人間ドックやがん検診の大切さを学校で教えることは、将来のみなさんの健康を保持するため大切なことだと考えます。また、日ごろの生活習慣や生活環境を見直すことで、病気を予防できるため、若いときからそのような知識などを知っておくことで、将来の健康につながると思います。

今後、機会があれば、学校に訪問し、実施していきたいと思えます。



いきいき百歳体操

深田グラウンドについて

Councilperson



03

相野谷中学校2年
あさはら しげん
浅原 隼 議員

Q 深田グラウンドの表土が粗いため、スライディングをした際、野球のユニフォームがやぶれやすいと感じます。何か対策は考えますか。

A 深田グラウンドは、水はけ対策や砂ぼこり対策のため一般的な洗土より砂の粒が大きいグリーントップという土を整備しています。対策として、同じグリーントップでも、より粒の細かいものを表面に補充し、整備しているところですが。



深田グラウンド

Q ベンチの風通しが悪くて、夏はとても暑いですが。壁をネットにしたり、扇風機を設置したりするなどできませんか。

A ベンチの壁は、ポールなどが外に出ないように囲いを設置しています。暑さ対策として、扇風機の設置などを含め、よりよい改善方法を検討していきます。

Q 投球練習場に少年野球用のプレートも設置してほしいです。

A 現在、深田運動場の投球練習場に設置しているプレートは中学生を含む一般野球用の距離のみです。今回のご要望を踏まえ、設置にむけ前向きに検討します。

04

Councilperson



相野谷中学校2年
かりや しゅうま
仮屋 翔馬 議員

紀宝川瀬線について

Q 主要地方道紀宝川瀬線について、阪松原生活改善センター近くは、幅員が狭くカーブしているため、歩行中に車が通行すると危なく怖いので拡幅できませんか。

A 紀宝川瀬線の道路管理は、理者である三重県では、いまの道とは別のルートでのバイパス道路の計画、また現道拡幅の計画について検討しましたが、道路用地などの理由から現在のところ、ただちに計画を進めることは困難な状況です。

その他の対策として、「紀宝町通学路安全推進協議会」にて、年1回、現地での通学路の合同点検を行い、危険箇所を把握したうえで、ハード面の対策やソフト面の対策などを検討し、実施しています。今回、指摘された箇所は、令和2年度に三重県が「通学路注意」看板を設置しましたが、引き続き、危険・要注意箇所として交通安全対策などを検討してもらえよう要望していきます。

Councilperson

05



鶴殿小学校6年

前 有穂

議員

障がい者に関することについて



福祉の店「アプローチ」

Q 障がいのある人が働くことのできる場所は、町内にいくつありますか。また、これから増える予定はありますか。

A 町内で障がいのある人の就労を支援している事業所は町社会福祉協議会鶴殿事業所内にある紀宝町福祉センターで活動する「アプローチ」と役場の近くにある福祉の店「アプローチ」の2つがあります。また、公共職業安定所（ハローワーク）による支援や紀南地域障がい者就業・生

活支援センター（カラーズ）において、障がいのある人の雇用、保健福祉、教育等の関係機関の連携拠点として、就業面および生活面における一体的な相談支援を受けられることもできます。

現在は、このような活動や就労支援ですが、障がいのある人の働く場の確保は重要な取り組みですので、障がいのある人の雇用拡大につながる取り組みを進めていきます。

Q 障がいのある人、高齢者、子どもなど、すべての人がくらしやすい町にするために、どのような活動をしていますか。また、障がいのある人も一緒に参加できるイベントなどの開催を行っていますか。

A 町では、全国一律で共通に障がいのある人の生活を支援する「自立支援給付」と地域の特性や利用者の状況に応じてサービスを提供する「地域生活支援事業」などにより、障がいのある人への福祉サービスを行っています。

障がい児を対象とした取り組みでは、「通園めだか（児童発達支援センター）」や「放デイほたる（放課後等デイサービス）」を誘致し、多くの児童が利用しています。

「アプローチ」では、町内イベントの「みんなのマルシェ」「紀宝みなとフェスティバル」などや、今年度は東京2020パラリンピック聖火関連行事として、障がいのある人に参加してもらったなかで「採火式」を行いました。県内の市町がこの火を持ちより、三重県でひとつの聖火として集火し、東京2020パラリンピック会場に届けました。また、子育て支援として、「子ども・子育て支援事業計画」を策定し、明るく元気な子どもを育むまちづくりを進めています。

そして、老人福祉では、住み慣れた地域で、自分らしい暮らしを人生の最後まで続けられる「地域包括ケアシステム」といった仕組みや、介護が必要な状態になるのを防ぐために、介護予防事業などを展開しています。



Councilperson

06



鷺殿小学校6年
中瀬古 大斗 議員

カメレンジャーについて

Q 紀宝町をもっと知ってもらうために、イベントを増やして、カメレンジャーの登場機会を増やすことを提案します。

A カメレンジャーは、コロナ禍でイベントが中止されているため、現在登場する機会がほとんどない状況です。

コロナ禍が落ち着き、イベントが開催できるようになれば、カメレンジャーが登場する機会も増えてくると思いますが、そのときはぜひ応援よろしくお願いします。

Q コロナの時期でもあるので、カメレンジャーを使ったマスクや、ウェットティッシュなどグッズを作って町民の人に配布するのでもいいと思います。

A カメレンジャーのグッズは、これまでにうちわや缶バッチ、クリアファイルなどを作っていますが、コロナ禍ではマスクやウェットティッシュなどの衛生用品グッズを作り配布するのは、いい方法だと思いますので、検討していきたいと思っています。

総務課の仕事について

Q 町職員の採用試験は、主に、どんなことが判断基準なんですか。

A 職員の採用試験では、「教養試験」や、その職種ごとの「専門試験」という一般的な知識を問う試験を行い、その後、作文試験や面接試験を行っています。

それらの試験を通して、町役場の職員として必要な知識を持ち、私たちの住む「紀宝町」を、安全で安心して豊かに暮らすことができる町にしたいという情熱をどれだけ持っているかなどを確認して、採用しています。

Q 選挙事務は投票所で時間や人員が必要になると思いますが、それを、できるだけ少なくする方法はありませんか。

A 選挙では「期日前投票」と「当日投票」などを行い、当日投票が終わったあと、開票作業を行い、票を集計しています。「期日前投票」は13か所の投票所を開設して投票を行っています。

投票所の数を減らすと人員が減りますが、近くの投票所がなくなってしまうと、投票に行きづらい人も出てくるので、投票所を減らすことは難しいです。しかし、有権者の少ない3か所の投票所では、投票時間を1時間短縮するなどの工夫を行っています。

開票作業は、すべての票を1か所に集め、行っています。少しでも早く、正確に開票作業を行うために、10年ほど前から、「分類機」という機械を導入し、確認作業を機械化したことによって、開票時間の短縮につながりました。

今後、デジタル化がさらに進展すれば、さらに便利に、さらに携わる人員を少なくできると思っています。

Councilperson

07



井田小学校6年
橋本 実侑 議員



成川地区の中村公園

Councilperson

08



成川小学校6年

谷口 友月

議員

中村公園について

Q 成川地区の中村公園のトイレは、ドアがポロポロで中也暗く、ドアの所に段があり、使用しづらい状況です。そのため、小さな子どもからお年寄りまで使えるトイレにしてほしいです。

A 現在、紀宝町には、18の公園や広場が整備されています。中村公園のトイレですが、「今すぐ」といいうわけにはいきませんが、利用しやすく気持ちよく利用してもらうために、今後、改修ができないか検討していきます。



犬の登録などについて

Councilperson

09



成川小学校6年

大植 心葉

議員

Q 犬の登録という話を聞きましたがハムスターや鳥などのペットを登録する必要はありますか。

A ハムスターや鳥など一般的にペットショップで購入できるものは登録や許可などの必要がないものが多いですが、中には登録や飼育の許可が必要なものがあります。

Q なぜ犬だけ登録する必要があるのでですか。

A 飼い犬の登録は、たいへん恐ろしい狂犬

病という病気からみなさんの安全を守るために「狂犬病予防法」という法律によって決められています。

町では、法律に基づいて犬を飼っている人には、登録と狂犬病予防注射の案内を行い、啓発しています。

Q 子どもの人数を増やす取り組みはどんなことをしていますか。

A 町では、「安心して子どもを産み、育てられる紀宝」を目指し、「子どもは町の宝」をキャッチフレーズとして、妊婦さんや赤ちゃんの家庭訪問や子育て世代が集まれる子育て交流サロンの実施、子育て支援を行うファミリーサポートセンターの利用料の助成などを行い、少しでも紀宝町に住んで安心して産み育てられることができるように取り組みを進めています。また、学力や学習意欲の向上を図るため、幼稚園での預かり保育や、放課後サポートスクールなどを行っています。今後も、さまざまな子育てに関する取り組みを進めていきます。

農業への支援について

A 町では、新たに農業を始められる人を探して、国や三重県などの関係機関と連携してさまざまな支援を行っています。主な支援事業としては、年間150万円の資金を給

Q 紀宝町では、私のおじいちゃんやおばあちゃんが同じくらいの年齢の人が田んぼを作ってくれていると聞きました。今、田んぼを作っている人が作れなくなって、若い年齢の人が田んぼを作っていくときに、町ではどんな支援がありますか。

付する「農業次世代人材投資資金」や、農業を行うために必要なトラクターなどの機械を購入する際に購入費用の一部を支援する「経営体育成支援事業」があります。いずれも支援を受けるには、実施する農業計画や収入、耕作面積などさまざまな要件がありますが、対象となる人は、ぜひ活用してもらいたいと考えています。今後、農業者のみならず、農業委員と連携し、町の農業の発展に向け、取り組んでいきます。

付する「農業次世代人材投資資金」や、農業を行うために必要なトラクターなどの機械を購入する際に購入費用の一部を支援する「経営体育成支援事業」があります。いずれも支援を受けるには、実施する農業計画や収入、耕作面積などさまざまな要件がありますが、対象となる人は、ぜひ活用してもらいたいと考えています。今後、農業者のみならず、農業委員と連携し、町の農業の発展に向け、取り組んでいきます。

Councilperson

10



神内小学校6年
野地 望花 議員



米の収穫を行う様子



Councilperson

11



神内小学校6年
かみまえだかなで
上前田 奏 議員

ごみの分別について

Q もし私たちがごみを分別をしないうでリサイクルされなかったら、どのようなことが起きますか。

A 分別されずにごみが出されると、「埋め立てごみ」として処分するしかなくなりません。令和2年度の町全体の「埋め立てごみ」の排出量は1年間で約280トンでしたが、可燃ごみや資源ごみを含めたすべてのごみの排出量は約3,200トンあり、プールで考えると約9杯分の量です。その量がすべて埋め立て処分となれば、現在の埋め

立て処分場がすぐにはいっぱいとなり、埋め立てするための土地を探し続けることとなります。そして、埋め立て処分場が増えるほど、管理も難しく、費用も多くなるとなります。また、埋め立て地を確保するために森林の木を伐採などすることになれば周辺環境に悪影響を与えることも考えられます。そのため、町では住民のみなさんに、地球や地域の環境を保護するためにも正しい分別の仕方や出し方を広く呼びかけ、ごみの減量化を進めています。

Councilperson



12

相野谷小学校6年

田中 虎哲

議員

出納室の仕事などについて

Q 総務課や企画調整課など「課」ばかりなのに、なぜ出納室だけ「室」なのですか。

A 町の場合、「課」は『紀宝町課設置条例』により、町長の権限に属する事務を「総務課」、「企画調整課」、「税務住民課」などに分けています。「出納室」は、『紀宝町事務組織規則』のなかで、「会計管理者の権限に属する事務を補助執行させるため」に設置すると定められています。このように、条例や規則によって、課や室、事務局（議会事務局、

教育委員会事務局）などに分かれています。

Q 町が受け取ったお金は、1年間のうちにすべて使われますか。また、お金が余った場合は、どうするんですか。

A 令和2年度決算では、一般会計および5つの特別会計あわせて、入金額は、102億3,961万円。支払額は、97億7,247万円でした。余ったお金のうち、2億5,000万円は、財政調整基金として貯金しました。残ったお金はすべて、次の年度へ繰り越します。

Q 親水公園の川のそばの町道小登線を通行止めにして新しくできた駐車場の町道小登1号線を通ってもらうことはできませんか。

A 町道小登線は、公園利用者のほか、地元住民の人や農業者の人が利用している状況です。しかし、交通事故などの原因となる可能性があるため、今後、地元区、農業者、警察など関係機関と対策を検討していきたいと考えています。

13

Councilperson



相野谷小学校6年

大峪 遼士

議員

出納室で扱うお金について

Q 出納室にある金庫の防犯対策はどのようになっていますか。

A 金庫および出入口の施設を第一に、防犯対策を行っています。職員がいない夜間や休日、警備員が常駐しており、部外者の立ち入りはできません。また、金庫の中には、現金はほとんどなく、お金は銀行に預けて管理しています。

Q 令和3年度は62億円の予算があるということですが、お金が不足した場合、どうするんですか。

A 決められた予算の中で効率よく財政運営を行っています。災害などが起こったときは、住民サービスに支障をきたさないよう基金と呼ばれる町の貯金をおろして、支払うこととなります。

Q 1年間にどれくらい税金が納められていますか。

A 令和2年度決算では、一般会計の84億938万円の入金のうち、町民税や固定資産税、軽自動車税などの税金が10億5,707万円で、収入全体の12.6%になります。

令和3年10月31日執行

衆議院議員総選挙・最高裁判所裁判官国民審査 選挙結果

衆議院議員総選挙と最高裁判所裁判官国民審査の投票が10月31日に執行されました。町の投票率（衆議院小選挙区選出議員選挙）は61.12%で、前回に比べ、1.51ポイント減少しました。

▶詳しくは、町選挙管理委員会（役場総務課内 ☎ 33-0333）までお問い合わせください。

◆投票状況（紀宝町）

種別	当日有権者数	投票者数	投票率
選挙区	9,071人	5,544人	61.12%
比例代表	9,071人	5,544人	61.12%
国民審査	9,058人	5,540人	61.16%

◆選挙区選出議員選挙の投票数（届出順）

候補者名	届出政党の名称	得票数
中川 たみひで	日本共産党	281
ぼうの 秀治	立憲民主党	1,217
すずき 英敬	自由民主党	3,982
無効投票		64
投票総数		5,544

◆比例代表選出議員選挙の投票数（届出順）

政党等の名称	得票数
国民民主党	106,094
自由民主党	1,928
日本共産党	251
立憲民主党	985,905
日本維新の会	767
社会民主党	44
れいわ新選組	194
公明党	1,063
NHKと裁判している党 弁護士法72条違反で	86
あん分の際に切り捨てた票数	0,001
無効投票	119
投票総数	5,544

出逢いや結婚、婚活にお悩みの方を対象に

婚活セミナー・出逢い交流会を開催

みえ出逢いサポートセンターでは、南勢エリア（伊勢市・尾鷲市・熊野市・志摩市・多気町・大台町・度会町・南伊勢町・御浜町・紀宝町）に在住・在勤、またはこの地域での出逢いに興味のある方を対象に、婚活セミナーと交流会を開催します。

◆結婚応援！婚活力アップセミナー

昨今の結婚・婚活に関する情報や貴重な出逢いのチャンスを掴むためのポイントなどについてお話しします。

【日時】1月9日（日）午前10時30分～11時30分

【場所】まなびの郷

【対象】南勢エリアに在住・在勤、またはこの地域での出逢いに興味のある方。

※保護者や支援者の参加も可能です。

【定員】15名

【申込】1月7日（金）までに、みえ出逢いサポートセンターへお電話でお申込みください。

◆新春めぐりあい交流会

カップリングは行わず、気軽に交流できる出逢いの場です。

【日時】1月9日（日）午後1時30分～2時45分

【場所】まなびの郷

【対象】30～45歳の結婚を希望する独身の方で、南勢エリア在住・在勤、またはこの地域での出逢いに興味のある方。

【定員】男女各5名 ※応募多数の場合は抽選

【申込】1月3日（月）までに、右QRコードより必要事項を記入のうえお申し込みください。



▶詳しくは、みえ出逢いサポートセンター（☎059-355-1322）までお問い合わせください。

ガラポン抽選会や釣り堀を実施

紀の宝みなと市「9周年記念市」を開催

町商業活性化委員会では、新型コロナウイルス感染症の影響で長らく中止していた紀の宝みなと市を1年ぶりに再開します。

新鮮な海産物や農産物などのほか、9周年記念市として、ガラポン抽選会や釣り堀を行う予定ですので、ぜひご来場ください。

◆紀の宝みなと市「9周年記念市」

【日時】12月11日(土) 午前9時～11時

【場所】鵜殿港

▶詳しくは、町商業活性化委員会(事務局:役場産業振興課 ☎33-0336)までお問い合わせください。

住宅用火災警報器の設置は法律で義務化されています

住宅用火災警報器の購入費用を補助

町では、火災の発生に備え、住宅用火災警報器の購入費を補助しています。ご家族の安全のためにも、必ず住宅用火災警報器を設置しましょう。

【補助額】

- ① 一般世帯…購入費用の1/2を補助(上限5,000円)
- ② 65歳以上のみの世帯…購入費用の全額を補助(上限5,000円)

※いずれも1世帯につき1回のみ。

【募集件数】50件程度(先着順)

【申込方法】

住宅用火災警報器の領収書および印鑑、振込口座のわかるものをご持参のうえ、役場総務課防災対策室窓口にて申請してください。

▶詳しくは、役場総務課防災対策室(☎33-0335)までお問い合わせください。

今年度もイルミネーションの点灯のみ

「光の祭典 in 紀宝」を開催

町の冬の風物詩「光の祭典 in 紀宝」を、12月1日(水)から紀宝町ふるさと資料館前の広場で開催します。今年も新型コロナウイルス対策のため、規模を縮小しての開催となります。

ご来場の際には、3密回避やマスク着用など感染症対策にご協力ください。

なお、今年度も、イベント「キラフェス」は中止します。

◆イルミネーション点灯期間

【場所】ふるさと資料館前広場

【期間】12月1日(水)～1月5日(水)

【時間】午後6時から10時まで(ただし、12月31日(金)、1月1日(出)の2夜はオールナイト点灯)

▶詳しくは、光の祭典 in 紀宝実行委員会(事務局:役場企画調整課 ☎33-0334)までお問い合わせください。



紀宝町・御浜町・熊野市内の公立小中学校が対象

小中学校講師などの登録希望者説明会を開催

令和4年度紀宝町・御浜町・熊野市内の公立小中学校の講師などの登録を希望する方を対象に、任用・勤務条件などに関する説明会を次のとおり開催します。

なお、今年度は新型コロナウイルス感染防止のため、3会場にて行います。当日はマスクの着用をお願いします。

【日時】 1月16日（日）

午後2時から（受付：午後1時30分から）

【会場】 ①紀宝町役場 2階大会議室、②御浜町役場 3階 くろしおホール、③県熊野庁舎 5階大会議室 AB

【対象】 令和4年度に熊野市・御浜町・紀宝町内の公立小中学校への講師などの採用・任用に関して登録を希望する方

- ・現在講師をされている方は、勤務校の所在地の会場に参加してください。それ以外の方は、登録関係書類を受け取った教育委員会の会場に参加してください。

【募集職種】 講師、養護助教諭、臨時事務職員、臨時学校栄養職員

※採用の有無・採用人数等は説明会以降に決まります。

【勤務形態】 常勤・非常勤

【資格】 小学校教諭普通免許状、中学校教諭普通免許状、養護教諭免許状、栄養教諭免許状、栄養士免許状のうちいずれかを有する者（令和4年3月末取得見込みも可）

※臨時事務職員は上記の免許は不要です。

【必要書類等】

- ・講師等登録希望の方は、12月20日（月）から1月7日（金）までの平日に、町教育委員会にて登録関係書類一式を受け取り、必要事項を記入し、必要部数を揃えて説明会にご持参ください。
- ・必要書類の郵送を希望する方は、送り先の住所・名前を明記したA4が入る封筒に、210円切手を貼って、町教育委員会へお申し込みください。

▶詳しくは、町教育委員会（☎33-0341）までお問い合わせください。

勤労者の生活安定と福祉向上のために

勤労者向け協調融資制度のご案内

町教育委員会では、勤労者の負担軽減のため、東海労働金庫と協調して、生活資金の貸付制度を設けています。

【融資対象者】

- ・紀宝町に1年以上居住し、住民基本台帳に登録され、引き続き居住する方
- ・前年度税込年収が150万以上400万円以下の勤労者で、自営業でない方
- ・未成年でない方
- ・町税を完納している方
- ・東海労働金庫の指定する保証機関の保証が受けられる方

【資金使途】

- ・教育ローン（教育に係る資金）
- ・福祉ローン（出産・育児・医療・介護に係る資金）
- ・カーライフローン（自動車に係る資金）

【融資額】

200万円以内（育児費用については、妊娠から小学校入学前までに要する費用）

【融資利率】

東海労働金庫の定める一般勤労者の貸付金利率表の店頭表示率より、年0.3%引き下げた率

▶詳しくは、東海労働金庫熊野支店（☎0120-191-803）までお問い合わせください。

町の補助金が利用できます

火災警報器を取り付けましょう



家庭内の火災発生をいち早くキャッチし、私たちに知らせてくれるのが住宅用火災警報器です。火災による逃げ遅れを防ぐために、アパートなどを含むすべての住宅に設置が義務づけられています。

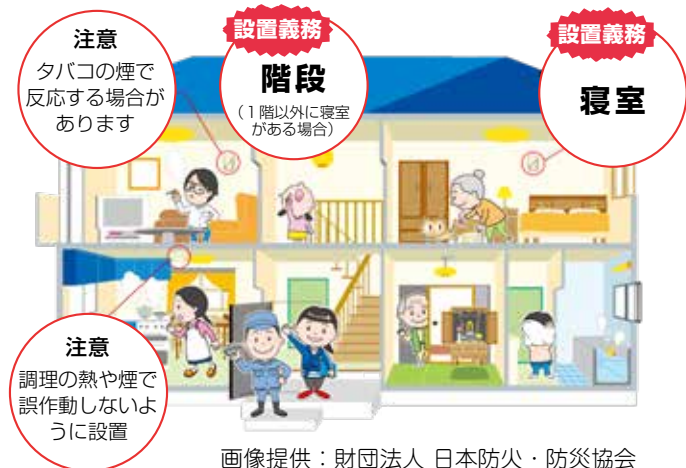
所は、すべての寝室と階段（1階以外に寝室がある場合）です。子ども部屋なども、就寝に利用していれば設置が必要です。

住宅用火災警報器は、ホームセンターや電器店、家電量販店などで購入できます。さまざまな種類があるので、設置する場所や住宅事情、ライフスタイルなどに合わせて選びましょう。

電池式のものも自分で取り付けることができますが、高所での作業が必要になり、転落や落下などの危険があるので、安定した足場を確保して安全に作業してください。

設置義務化から10年以上が経過し、交換の目安が過ぎていく場合もあります。

画像提供：財団法人 日本防火・防災協会

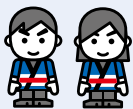


本体の点検ボタンを押ししたり紐を引いたりして、1年に1回ほど動作確認を行ってください。

町では、11ページのとおり住宅用火災警報器の購入費を補助しています。家族の安全のためにも、必ず住宅用火災警報器を設置しましょう。

▼詳しくは、役場総務課防災対策室（☎33-0335）までお問い合わせください。

消防団に入りませんか？ 新規入団者募集！



消防団では新規団員を随時募集しています。条件は、紀宝町に居住または勤務している18歳以上で男女は問いません。
▶詳しくは、役場総務課防災対策室（☎33-0335）までお問い合わせください。

今月の消しメン★ 団員紹介 No.9

おおむかい
大向井 淳 さん

(第3分団桐原班・33歳)

出初式で小型ポンプ操法を披露したことが思い出です



◆お仕事は？

建築・リフォーム業をしており、個人宅の修理や増改築を請け負っています。

◆入団のきっかけは？

知人や親戚が多く所属していたので、世代交代のタイミングで入団しました。年齢が上の人が多いですが、班の雰囲気ですごくよく、楽しく活動しています。

◆趣味は？

地域で活動しているさまざまな団体に所属して、イベントや行事に参加するのが好きです。

◆消防団員としての意識込み

いつでも出動できるよう、意識を高く持つようにしています。若い人がもっと増えて活気づくといいですね。

法定検査は浄化槽の健康診断

Purified

法定検査は 毎年1回受けましょう

浄化槽を設置しても、きれいな処理水を保つためには、保守点検・清掃(くみ取り)・法定検査といった維持管理が欠かせません。

浄化槽法では、保守点検や清掃(くみ取り)が適切に実施され、その浄化機能が正常に働いているかどうかを確認するために、法定検査を年1回の頻度で受けるよう定められています。また、保守点検とは、浄化槽の機能を正常に保つための点検作業で、機器類の点検、調整、消毒薬の補充などを行います。清掃(くみ取り)は、浄化槽に溜まった余分な汚泥をバキュームカーで吸出し洗浄する作業を行います。そのため、法定検査は、保守点検と目的や作業内容が異

なり、浄化槽管理者(個人設置型の場合は個人、市町設置型による町営浄化槽の場合は、管理者は町となります。)が保守点検業者と委託契約をしていても、県の指定検査機関である水質検査センターに

よる法定検査を毎年1回受けることが、浄化槽法でも義務づけられています。

▼詳しくは、役場環境衛生課(☎33-03338)までお問い合わせください。

▼詳しくは、役場環境衛生課(☎33-03338)までお問い合わせください。

何でも聞いてください!



環境衛生課 中野良太

町営浄化槽のここがポイント!!

浄化槽使用料は口座振替で!

浄化槽は、設置後の保守点検、清掃(くみ取り)、法定検査といった維持管理が大切です。

町営浄化槽整備推進事業では、毎月、使用料をご負担いただくことで、これらの維持管理を行っています。使用料の納付方法は、窓口納付の手間や、納め忘れを解消するため、口座振替をお願いしています。また、12月の口座振替は、金融機関が休業日のため1月4日になります。

Eco

シリーズ ストップ地球温暖化 その139

家庭でできる温暖化対策

~できることから始めよう~

今月のテーマ 電気カーペット

ひと工夫することでより暖かく!



広さにあった大きさを

2畳用と3畳用のカーペットを設定温度「中」の状態です5時間使用した場合の比較

年間削減効果

電気 89.91 kWh
CO2 43.9 kg

年間節約金額

約2,430円

【出典：経済産業省資源エネルギー庁/家庭向け省エネ関連情報】

日ごとに寒さが増すこの季節、電気カーペットが活躍する場面が多くなってきます。電気カーペットはエアコンでは届きにくい足元を温められるので床冷え対策に効果的です。

また、フローリングや畳などの上に電気カーペットを敷くときは、断熱マットをその下に敷くだけで、床から熱が逃げるのを防ぎ、同じ設定温度でもより暖かくなるので、エネルギーの消費を少なくすることができ

▼詳しくは、役場環境衛生課(☎33-03338)までお問い合わせください。

地域おこし協力隊
伊藤 桂也

地域おこし協力隊活動日誌 vol.55

ウミガメ公園に、新しい仲間がぞくぞく登場!!

今月から、ウミガメ公園に新しくヒョウモンリクガメとギリシャリクガメが仲間入りしました。

それぞれ地元の方から寄贈していただいたカメで、現在ウミガメ公園で展示中です。

ヒョウモンリクガメはアフリカに生息するカメで、名前の通り、ヒョウ柄の非常に美しい甲羅をしています。今は甲羅の大きさが25cmほどですが、大人になると最大で40～70cmに成長する大型のリクガメです。これから大きく成長するのが楽しみです。

一方、ギリシャリクガメは、小型のリクガメで「地中海リクガメ」というグループの仲間です。名前の由来はギリシャに生息しているからではなく、甲羅の模様がギリシャ織の模様に似ていることからつけられています。

どちらも、野菜や野草をおいしそうに食べて



ヒョウモンリクガメ



ギリシャリクガメ

おり、早くも、ウミガメ公園の環境に慣れてくれたようです。

今回のリクガメをはじめ、この1年間で展示しているカメの種類がぞくぞくと増え、見応えのある施設になってきたと思います。

これからも地元の方に何度も通ってもらえるように、少しずつ変化のある施設にしていきたいと思いますので、ウミガメ公園にぜひお越しください。新しく加わったカメと一緒に、首を長くしてお待ちしています。

Police

紀宝警察署 からのお知らせ

年末の交通安全県民運動の実施

警察では、12月1日（水）から10日（金）の10日間、年末の交通安全県民運動を下記のとおり実施します。町民のみなさんも交通ルールを守り、交通事故防止に努めましょう。

◆横断歩道“ハンドサインキャンペーン”の推進

運転者は、必ず横断歩道の手前で一時停止をしましょう。また、歩行者も手をあげて横断する意思を伝えましょう。

◆飲酒運転の撲滅

飲酒運転は本人だけでなく飲酒運転をさせた人なども罰せられます。飲酒運転は絶対にやめましょう。



Resources

ごみは資源 のコーナー

食品トレーは白色・色付きを一緒にせず、分けて出してください

食品トレーは白色と色付きを一緒にせず、白色は「資源の日」で、色付きは「可燃ごみ」で、出してください。また、白色の食品トレーは洗って乾かして、袋へ入れて出してください。洗っても汚れや臭いの取れない物は「可燃ごみ」で出してください。

ポイント

トレーを出す際は強風などで飛ばされないように、重たい資源ごみを上に置くなどして出してください。

ごみのお兄さん
カズヤスくん

一人ひとりの違いを認め合おう
みんなで考えよう！人権問題

12月4日～10日は「人権週間」です

知ってほしい「人権」のこと

人 権とは、だれもが生まれながらにして持っているかけがえのない権利で、幸せに生きるためになくてはならないものです。

県では、私たちの身近で感じた（体験した）できごとか

ら、自分自身がどう考え、どう行動するのかを表現した「人権メッセージ」を令和4年2月28日まで下記のとおり、募集しています。

左記には、昨年度応募された人権メッセージの一部

を紹介しています。作品を通して、みなさんの身近な人権について、あらためて考えてみましょう。

◆応募方法

住所、名前、電話番号を明記のうえ、県人権センターに郵送かメール(jinken@pref.tokushima.jp)、またはFM三重のホームページより応募してください。自由形式で、1000字程度にまとめてください。
【対象】県内に在住、在勤・通学している人
▼詳しくは、県人権センター(☎059-233-5502)までお問い合わせください。

人権メッセージ(一部)

昨年度応募された人権メッセージを一部をご紹介します。

何で、みんな人と比べるのかな。人それぞれ、みんな違うから足りない部分を補い合って、支えあって、がんばって生きている。自分のできないことより、できることをたくさん見つけて、人のできないことを補えたらいいなと思う。

中学生になるまでは、人権について一つも考えたことがなかった。でも、中学生の間に人権についてたくさん学んだ。たくさんの人に出会った。人権とはだれもが幸せになることだと知った。これからも自分のことも、相手のことも考えていくことを大切にしたい。



FM三重 HP

Quiz

広報クイズ

【問題】

- ① 特集 町の未来を問う「子ども〇〇」
- ② 紀の宝みなと市「〇周年記念市」を開催
- ③ 「〇の祭典 in 紀宝」を開催します
- ④ 年末の〇〇〇〇県民運動の実施
- ⑤ 12月4日～10日は「〇〇週間」です



藤崎町ビン詰めセット

(マイヤーレモンとりんごのジャム、トマトみそ、SOY ナッツ)

12月号の当選者へは
抽選で左記の物が当たります

◆応募資格

紀宝町内に在住の方

◆応募方法

ハガキかメール(koho@town.kiho.lg.jp)で、クイズの答え5問分(〇の中に入る数字や文字)と、住所、氏名、電話番号、町や「広報きほう」についてのひと言を書いて、役場企画調整課広報係(〒519-5701 紀宝町 鶴殿324)まで応募してください。正解者の中から、抽選で5名の方に、上写真の「町の特産品」をお贈りします。



koho@town.kiho.lg.jp

◆締め切り

12月10日(金)必着 (当選者の発表は、来月号のこのコーナーで)

■11月号の正解

- ① 運動会
- ② 住宅

■11月号当選者

(応募総数42通・正解者42人)

賞品は「干物セット」

- ・速水 寿一さん(鶴殿)
- ・下平 鈴華さん(井田)
- ・松葉 しげ子さん(鮎田)
- ・尾仲 里枝さん(成川)
- ・平 典子さん(平尾井)

▼詳しくは、役場企画調整課
広報係(☎33-0334)まで。

図書館だより

今月のおすすめ図書 テーマ “やさしい気持ちになれるクリスマスの絵本”



くるまブランキー

伊藤三郎 / 再話 堀内誠一 / 画
福音館書店

『ぐるんぱのようちえん』などで有名な堀内誠一さんの絵本デビュー作。お話はフランスの子どもたちが共同制作したものだそうです。

おじいさんと
クリスマスのほし

つるみゆき / 絵と文 至光社

森の奥で動物たちと暮らしているおじいさんは、ある日、けがをした星を助けて…。やさしい気持ちになれるクリスマスの絵本。



しあわせなモミの木

シャロット・ソトウ / 文 ルース・ロビンズ / 絵
みらいなな / 訳 童話屋

ある町の美しい通りの空き家に越してきたおじいさんと小さなモミの木の心の交流を繊細に描いた心あたたまる美しい絵本。



賢者のおくりもの

オー・ヘンリー / 文 リスベト・ツヴェルガー / 画
矢川澄子 / 訳 富山房

アメリカ文学史に残る短編作家オー・ヘンリーの不朽の名作！主人公のデラは妻のエイソルがモデルだそうです。心洗われる物語。

スペシャルおはなし会 12月25日(土)



0歳児：午前10時～10時半
1歳以上：午前11時～11時半
3歳以上(小学生含む)：午後1時半～2時半

※新型コロナ感染拡大防止のため中止や変更する場合があります。

- ◆町立図書館 (☎32-4646)
- ◆利用時間：10:00～18:00
- ◆休館日：毎週月曜日・祝日・毎月最終木曜日

◆年末年始は休館します
町立図書館は、12月27日(月)から1月4日(火)まで休館します。休館中の本の返却は、玄関左横のブックポストをご利用ください。
なお、ブックポストに入られない場合は、持ち帰ってほしい、開館日にご返却ください。
開館中は年末にかけて、クリスマスや年末年始にちなんだ本の展示、貸し出しを行っていますので、お気軽にご利用ください。みなさんのご来館をお待ちしています。

Branch

お住まいの近くで、役場業務が利用できます

移動支所をご利用ください

移動支所では、表①の日程で住民票、印鑑証明、納税証明書などの申請受付事務(交付は後日)や町税、国民健康保険税の収納事務、各種届出事務などを受け付けます。

また、町内の3郵便局(紀伊井田、御船、相野谷)において、住民票等の発行もできます。

表①：12月の移動支所開設日程 赤色は、移動図書館も開設

	開設日	会場	開設時間
水曜日	1日	阪松原生活改善センター	9:00～10:15
	8日	永田青年クラブ	10:30～11:45
	15日	井田公民館	13:30～14:45
	22日	地下集会所	15:00～16:15
木曜日	2日	上地多目的集会施設	9:00～10:15
	9日	下地生活改善センター	10:30～11:45
	16日	茶屋地構造改善センター	13:30～14:45
	23日	下り場集落センター	15:00～16:15
金曜日	3日	高岡防災センター	9:00～10:15
	10日	鮎田構造改善センター	10:30～11:45
	17日	紀宝町役場(移動図書館のみ)	14:00～16:00
	24日		
月曜日	6日	桐原生活改善センター	9:00～10:15
	13日	平尾井高齢者生産活動センター	10:30～11:45
	20日	大里多目的集会施設	13:30～14:45
	27日	上野農事集会所	15:00～16:15
	火曜日	7日	飛雪の滝キャンプ場
14日		北松杖多目的集会施設	10:30～11:45
21日			
28日		中村多目的集会施設	13:30～14:45

▶詳しくは、役場税務住民課(☎33-0337)までお問い合わせください。

こんにちは保健師です！ その190

コロナに負けない！ vol.15

竹田はるか 中千尋 保健師



「ガゼかな」と思った「迷わず休養を」



冬の感染症に備えましょう

新型コロナウイルス感染症対策と併せて

寒 さが増し、空気が乾燥するこの季節には、

新型コロナウイルス感染症以外にも、かぜや季節性インフルエンザなど、発熱やせきを起こす感染症が流行しやすくなります。

これらの感染症は症状がよく似ていますが、「ただのかぜ」と自己判断しないことが大切です。



発熱などがあるときは

熱がある場合は、仕事や学校を休み、外出は控えましょう。解熱剤を飲んで熱が下がっても、感染を広げる可能性があります。

また、毎日、体温を測定し、家族の体調の変化にも注意してください。

医療機関を受診する場合は

まずは、かかりつけ医など、身近な医療機関に電話で相談をしましょう。

緊急の場合を除いて、事前の連絡なく医療機関を直接受診することは、院内感染を防ぐために、控えてください。

相談する医療機関に迷う場合は、次の「受診・相談

センター」まで、ご相談ください。

▼熊野保健所

☎059718916161
午前9時～午後9時

▼県救急医療情報センター

☎059122911199
午後9時～午前9時
※どちらも土・日・祝日対応

特に、次のような症状がある人は、すぐに相談しましょう

1 息苦しさや強いだるさ、高熱などの症状がある場合

2 高齢者や基礎疾患のある人などで発熱やせきなど、かぜの症状がある場合

3 右記以外の方でも発熱やせきなどが4日以上続く場合

竹田仁香 歯科衛生士



歯を大切にしようね！

竹田歯科衛生士の歯の健康ひとこめ その190

今月のテーマ

鼻呼吸と口呼吸どっちがいいの？

ま まだまだマスク生活が続く中、「マスクの下で、気が付いたら口が開いてる」なんてことはありませんか。

口呼吸では口の中が乾燥して唾液の分泌量が減り、自浄効果・殺菌効果が低下することで、むし歯や歯周病を誘発したり、口臭が強くなったりすることがあります。

一方、鼻呼吸では、鼻毛や鼻腔粘膜が外から侵入しようとする花粉やホコリをブロックしてくれたり、鼻腔の中を通過する際に適切な温度と湿度に調整されるので、肺への負担を軽減し、肺の中でスムーズに循環されません。

こうした働きによって鼻から入る空気は、口から入る空気よりもリスクが少ないと言われています。

また、意識して口角を上げて笑顔をつくったり、「あー」「いー」「うー」「べー」と口を大きく動かし、舌を出す「あいうべ体操」を行い舌の位置を改善したりすると、自然に鼻腔が開いて鼻呼吸になります。ぜひ、試してみてください。





One Point Advice

じゃこのほか、油揚げや厚揚げでも合う♪

エネルギー（1人あたり）：約 84kcal
塩分：約 0.7g

Cooking

楽しく、おいしい
簡単料理♪ その170



管理栄養士
富博子

今月のお料理

とっても簡単♪

小松菜の塩にんにく炒め

今回は、旬の小松菜を使ったシンプルな炒め料理のご紹介です。
小松菜はアクが少なく、ゆでせずに使うことができ、栄養素が豊富な野菜です。また、ほうれん草よりも価格が安いことが多く、使いやすい野菜です。
小松菜は、のどや鼻などの粘膜の健康を保つ効果があるβ-カロテン以外にも、カルシウムやビタミンKが多く含まれるため、骨粗しょう症予防にもおすすめです。

【材料（2人分）】

小松菜 … 1袋
じゃこまたはしらす … 大さじ2
にんにく … 1/2～1かけ
輪切り唐辛子 … ひとつまみ
A オリーブ油またはごま油 … 大さじ1
塩 … 小さじ1/6弱
こしょう（あればあらびき） … 少々

【作り方】

- ① 小松菜をよく洗い、根元を切り落とし、茎と葉に切り分ける。茎は3～4cmの長さに切り、葉は2～3等分に切る。にんにくは薄切りにする。じゃこはさっとお湯をかけ、塩分を取り、水分を取り除いておく。
- ② フライパンに、Aを熱し、香りが出たらじゃこを炒め、次に小松菜の茎を炒める。少し透き通ったら葉を入れ炒める。塩を加え、全体になじんだら火を止める。
- ③ お皿に盛り、こしょうを振りかける。

Calendar

Health December Calendar

12月の健康カレンダー

介護予防事業（対象：65歳以上の方）

日 会場と開催時間

◆ チェアエクササイズ

1・8・22日 まなびの郷（午前9時15分～10時15分）
10・17・24日 大里多目的集会施設（午前9時15分～10時15分）

◆ まちかどエクササイズ

1・8・22日 まなびの郷（午前10時30分～11時30分）
3・10・17日 まなびの郷（午前9時15分～10時15分）
（午前10時30分～11時30分）

◆ スポーツボイス

21日 まなびの郷（午前9時30分～10時30分）
（午前10時45分～11時45分）

※要予約：詳しくは、役場みらい健康課（☎33-0355）まで。

子どもとお母さん（会場 鶏殿福祉センター）

日 内容と開催時間

14日 7・8か月離乳食教室（午前9時30分～10時30分）
28日 すくすく育児相談（午前9時30分～11時30分）

※要予約：詳しくは、役場みらい健康課（☎33-0355）まで。

12月の休日救急当直医

日	病 院 名	内科・外科
5日	山口クリニック ☎(31)8052	外 科
12日	かじの内科クリニック ☎(38)8010	内 科
19日	すずきこどもクリニック ☎(28)0111	小児科
26日	みね内科クリニック ☎(22)5551	内 科
日・祝	紀南医師会 応急診療所 ☎0597(88)1001	内 科

年末年始の救急当直医

日	病 院 名	内科・外科
12/30	湊口クリニック ☎(21)3710	内 科
12/31	熊野路クリニック ☎(21)2110	内 科
1/1	谷 地 内 科 ☎(23)3088	内 科
1/2	笹屋 内科外科 ☎(21)2917	外 科
1/3	ましようクリニック ☎(29)7800	内 科
	紀南医師会 応急診療所 ☎0597(88)1001	内 科

※変更する場合がありますので、確認のうえ受診してください。
※診療科目が異なる場合は、三重県救急医療情報センターコールセンター（☎059-229-1199）にご相談ください。



01・03・07.これがにほんのおまつりさ！02・05・06・08.かけっこ。04.楽しいピクニック。09.準備体操（成川っ子体操）。

元気いっぱい!!一生懸命がんばりました

成川小・成川保の合同運動会開催

成川小学校と成川保育所は10月30日、成川小学校運動場で合同運動会を開催しました。

準備体操として成川っ子体操を踊り、始まった運動会は、踊りや団体競技のほかに、リレーやタイヤ引きなど、さまざまな種目が行われ、子どもたちは最後まで一生懸命に競技に取り組んでいました。訪れた保護者や地域の人たちは、子どもたちの成長を感じながら、手を叩いて熱い声援を送っていました。

10・12・13.かけっこ。11・18.おいそがし！成川うんそうです。14.おつかいありさん。15・19.ストリートダンス成川っ子2021。16.タイヤ引き。17.全校リレー。



Town topics

10 / 30



秋空の下に大きな声援が飛び交う

矢 淵中学校で体育祭を開催!!

矢淵中学校は10月16日、体育祭を開催しました。今年のスローガンは、「矢淵の体育祭 楽しくならない可能性これ一切な〜い!」。6チームに分かれた各リーダーが宣誓を行い始まった運動会は、台風の目やクラブ対抗リレー、大縄跳びなど、さまざまな種目が行われ、それぞれのチームが勝利を目指し、得点を競い合いました。チーム一丸となって全力で取り組む生徒たちの姿に、観客席から大きな声援が送られていました。



Town topics

10 / 16

【種目名】01. 選手宣誓。02. 全校リレー。03. 台風の目。04・06. クラブ対抗リレー。05. 男女選抜リレー。07. パスリレー。08. 大縄跳び。



フォトコンテストで受賞されたみなさん

Town topics

10 / 18

MANABI ☆ボランチ企画

ハロウィーン仮装フォトコンの表彰式を開催

まなびの郷を拠点に活動しているボランティア団体「MANABI ☆ボランチ」は10月18日、まなびの郷で、「ハロウィーン仮装フォトコンテスト」の表彰式を行いました。

これは、コロナ禍でも町民と交流の機会を作ろうと今年度初めて企画されたもので、「ハロウィーン」をテーマに、仮装した人やペットの写真を集めたところ、町民64人から118点の応募がありました。

審査の結果、特選には木山聡美さん、準特選には森岡あゆみさん、入選には、増田幸枝さん、来馬あかねさんが選ばれました。



木山さんの特選作品

虹の不思議を学ぶ

第2回わくわく科学教室を実施

町教育委員会は10月23日、第2回わくわく科学教室を開催しました。

同教室はさまざまな実験を通して科学の不思議さに触れ、親しみをもってもらうことを目的とし、年に3回実施しています。今回は「虹の科学～虹と光～」をテーマに実験を行いました。

まず、虹の正体や色の並び順が決まっていることなどを教わり、ペットボトルの霧吹きを使って人工的に虹を作ることができるかを実験しました。

児童たちは、場所を移動するなど試行錯誤し、虹がくっきり浮かび上がると「見えた」と歓声をあげ、実験を楽しんでいました。

Town topics

10/23



霧吹きを使って虹を作る



子育て支援センターでハロウィーン

仮装姿でイベントを楽しむ

町子育て支援センターと町ママサークル「さくらんぼ」は10月28日、はぐくみの森で未就学児を対象としたハロウィーンイベントを開催しました。

イベントの前に8、9、10月に誕生日を迎える子どもをみんなでお祝いし、パネルシアターや保護者と一緒に手遊びをしたあと、ハロウィーンにちなみ作成したバッグを片手に、ハロウィーンごっこを楽しんでいました。

ハロウィーンにちなんだ衣装や人気キャラクターなどの仮装に身を包んだ子どもたちは、夢中になって体を動かしたり、ゲームを楽しんでいました。



Town topics

10/28

01～05・07～18. いろんな衣装に身を包みイベントを楽しむ子どもたち。06. ハロウィーンにちなんだバッグ。



01



02

01. グループのメンバーの意見に耳を傾ける児童・生徒。02. 地震の危険性を語る川口准教授。

被災者の気持ちになって考える

相野谷小・中が人権・防災学習を開催

相野谷小学校の5・6年生と中学校は、10月25日、町学校防災アドバイザーで三重大学の川口淳准教授^{かわぐちじゅん}を迎え、人権・防災学習を行いました。

これは防災意識を高めることや状況を見て自己判断できる力を身につけることを目的とするもので、災害発生時の救助や応援活動、避難所運営などの事例が書かれたカードを自らの問題として考え、YESかNOで答えるクロスロードに挑戦しました。

「避難所に犬を連れてくることを許しますか?」という問題に、YESの意見が多い一方、「アレルギーの人もいるからNO」など、さまざまな意見があり、自分とは違う意見にも耳を傾け、自らの学びを深めていました。

Town topics

10/25

熊野速玉大社例大祭「御船祭」

諸手船が神幸船を先導する

熊野速玉大社例大祭の御船祭が10月16日、同神社と熊野川で行われました。今年は新型コロナウイルスの影響により早船競漕は中止となりましたが、鳥止野神社総代会が管理する諸手船は例年通り神幸船を先導しました。

諸手船は古くから、御船祭で神霊をのせた神幸船を導く大役を務めています。赤い衣装に身を包んだアタガイウチが、神霊を導く動きを表した「ハリハリ踊り」を舞いながら、御船島を3周して、対岸にある御旅所へ神幸船を導きました。



神幸船を先導する諸手船

Town topics

10/16

災害時にドローンで情報収集を

町と県ドローン協会が調印式を実施

町は10月20日、県ドローン協会と「大規模災害時における無人航空機による情報収集等に関する協定」を締結しました。

これは、大規模な災害発生時に小型無人機（ドローン）で安全かつ速やかに被災状況などの情報収集ができるよう結ばれたものです。地震や台風などの大きな災害が発生した場合、被災状況を確認するのが困難な場所や、二次災害の危険性のある場所で、ドローンによる情報収集活動を行い、災害復旧・復興のための支援を行います。

西田町長は、「ドローンでの活動により、安心安全に、迅速で的確な情報が得られることで、町の防災力の向上につながると期待しています」と話していました。

Town topics

10/20



県ドローン協会の小阪代表理事と西田町長

たくさんの人に恵まれて

小山 弥虹さん（鶉殿）

私は、今までたくさんの人に出会ってきました。私の家族や友だち、恋人、地域の人、仕事仲間など、私が出会ってきた人たちはみんないい人ばかりです。そう胸を張って言えることが、私の自慢です。

私が人と付き合つ中で一番大切にしていることは、相手への感謝の気持ちを忘れないということ。ありがとうございますを素直に伝えることがなによりも大事だと思っています。

そんな中でも、特に家族に「あ



PROFILE

こやま みこさん

休みの日には、家族や恋人と過ごすことが多い小山さん。「みんなと過ごす楽しい時間をこれからもずっと大切にしていきたいです」と話していました。



休みの日にみんなで行った釣り

りがとつ」を伝えたいです。小さいころから、わがままで、すぐすねる性格の私を、育てるのは大変だったと思います。それでも愛情をもって育ててくれたことにまずは感謝でいっぱいです。また、兄弟がほしかったこともあり、年の離れた弟ができたときは、とてもうれしくて、かわいがっていたことを覚えています。

辛いときも、うれしいときも家族が支えてくれ、私がダメなことをしたときはちゃんと叱ってくれる、そんな家族と過ごしてきたからこそ今の私があるのだろうな、としみじみ感じています。

そして、小さいころから紀宝町で過ごし、たくさんの人と出会い、たくさんの人の温かさに触れて育ってきたからこそ、たくさんの人に出会える仕事をしたいと思い、今は接客業をしています。仕事では、たくさんの人との新しい出会い

があり、関わっていく中でたくさんのことを学ぶことができるので、毎日活き活きしています。

人を思いやる気持ちを自然に教えてくれた環境が私にとっての宝物であり、これからもそんな宝物が増えていくんだろうなあ、とこれからの人生が楽しみで仕方がありません。

日々努力を惜しまず、やさしく育てくれた2人の弟、いつでも私の一番の味方でいてくれる母親、感謝してもきれない父親、そのほか、私の人生に関わってくれる人に感謝の気持ちを忘れず、これからもこの地で伸び伸びと過ごしていこうと思います。

1月号は鶉殿の芝ひな梨さんです。小山さんからは、「これからも仲よく、ゆるりと行こうねー」

KIHOKIDS
 No.190
はしゃぎっ子

12 月生まれの3歳児



もりくら みさき
森倉 幸咲 ちゃん (井田)

平成30年12月21日生まれ
 強さん & 美里さんの長女

いつも笑顔で、あいきょう満点のみさきです。みんなが好きで会う人、みんなに手を振ります。今は歌いながらピアノを弾くのが大好きです。そんな姿を見るとママも幸せになります。これからもあなたのまわりに幸せが咲き誇りますように♡…パパ・ママから



みなみ とうま
南 冬真 ちゃん (井田)

平成30年12月25日生まれ
 友樹さん & 麻以予さんの長男

いつもニコニコで、甘え上手な冬真です。よくおっとりとした口調で自分のしてほしいことをお願いされます。かわいいけど言いたいことははっきりと言います。これからお姉ちゃんと仲よく元気に育ってね♡…お母さんから

【募集】満3歳の誕生日を迎える子ども(平成31年2・3月生まれ)を募集します。ご希望の方は、広報係(☎33-0334)までご連絡ください。申込期限は12月24日(金)まで。

KIHONYOUNG
 No.190
若い衆登場



京都で観光スポット巡りをしたい

こかど
小門 廣明 さん (成川・24歳)

◆お仕事は？

昨年の12月から役場総務課防災対策室で会計年度任用職員として、防災倉庫の整理整頓などをしていきます。

◆趣味は？

ゲームをすることです。休日には、さまざまなジャンルのゲームをしています。

◆旅行に行くとしたら？

京都に行ってみたいですね。一度も行ったことがないので、観光スポット巡りや食べ物などを満喫したいです。

◆理想のタイプは？

しっかりと自分のことを認めてくれて、受け入れてくれる人がいいですね。

◆今の目標は？

弟が今年度で、高校を卒業して、大阪の専門学校に行くので、それまで、悔いなく弟と遊びたいと思います。

◆町ごっこって？

自然が豊かで、とても過ごしやすいところだと思います。これから、もっとにぎわいのある町になってほしいです。



12月

町の人口 - population -

令和3年10月末現在(前月比)	
人口	10,601 (-3)
男	4,960 (+3)
女	5,641 (-6)
世帯	5,226 (+4)
	(外国人を含む)

主な電話番号 - telephone -

役場総務課	(33)0333
役場企画調整課	(33)0334
役場総務課(防災対策室)	(33)0335
役場産業振興課	(33)0336
役場基盤整備課	(33)0357
役場税務住民課	(33)0337
役場環境衛生課	(33)0338
役場福祉課	(33)0339
役場みらい健康課	(33)0355
役場出納室	(33)0340
教育委員会	(33)0341
議会事務局	(33)0342
役場環境衛生課(水道)	(33)0343
地域包括支援センター	(33)0175
相野谷診療所	(34)0011
町立図書館	(32)4646
まなびの郷	(32)0241
神内福祉センター	(32)2023
鶴殿福祉センター	(32)0957
子育て支援センター	(32)4688
防災行政無線(フリーダイヤル)	0120-334-119

おかけ間違いのないように!

まどぐち国民年金

国民年金保険料は口座振替が便利です!

国民年金保険料の納付は、口座振替が利用できます。

口座振替をご利用されると、保険料が自動的に引き落とされるので、納め忘れもなくとても便利です。

また、口座振替には、当月分保険料を当月末に振替納付することにより、月々50円割引される「早割り制度」や、現金納付よりも割引率が高い「6か月前納」「1年前納」「2年前納」もあり、たいへんお得です。

口座振替を希望する方は、納付書または年金手帳、通

帳、金融機関届出印をご持参のうえ、ご希望の金融機関、お近くの年金事務所または役場の国民年金窓口へお申し出ください。

▼詳しくは、役場税務住民課国民年金担当(☎33-0337)までお問い合わせください。

12月の尾鷲年金事務所職員による「年金相談」は、12月15日(水)午前10時から午後2時まで、役場2階小会議室で実施されますので、ご利用ください。

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止する場合があります。

年末年始の歯科休日当番

年末年始の歯科休日当番

を左記の通り、お知らせします。

【休日当番】

- 12月31日(金) 須川歯科医院(成川) ☎23-2570
- 1月2日(日) まえがわ歯科(熊野市木本町) ☎0597-85-2746
- 1月3日(月) 中村歯科(鶴殿) ☎32-3866

※いずれも、午前中(午前9時~12時)のみです。

▼詳しくは、一般社団法人南紀歯科医師会(☎32-3866)までお問い合わせください。

「無料法律相談」開催

【日時】

- ①12月16日(木)
- ②1月6日(木)

午後1時30分から3時30分までの間で、1人30分以内

【会場】 役場1階相談室

【定員】 4名ずつ(先着順)

【予約方法】 ①12月8日(水)、

②12月27日(月)までに、役場総務課まで電話予約

▼詳しくは、役場総務課(☎33-0333)までお問い合わせください。

献血にご協力ください

18歳以上の健康なあなたのご協力をお願いします。(65歳以上の方は、60~64歳までに一度献血したことがある方のみとなります。)

血液は、人工的に造ることも、長い期間保存することもできません。

宝くじ公式サイトでも宝くじを購入できます!!

特典1 たまる!つかえる!宝くじポイント

宝くじの購入で100円につき1ポイントの宝くじポイントが獲得できる!

宝くじ公式サイトや宝くじ売り場で1ポイント1円としてつかえる!

特典2 購入~受取までネットで完結!

24時間いつでも宝くじの購入可能! 抽せん結果も宝くじ公式サイトで確認!

当せん金は、登録した受取口座に自動でお振り込みするので、とっても便利!

特典3 宝くじ会員限定のキャンペーンに参加できる!

他にもお得な特典や便利なサービスいろいろ! **今すぐ会員登録!!**



本件に関するお問い合わせ先

宝くじコールセンター TEL 0570-01-1192 (ナビダイヤル 有料) TEL 011-330-0777 (有料)
受付時間 10:30~18:30 (土・日・祝日、年末年始を除く) ※電話番号を十分ご確認の上、おかけ間違いのないようお願いいたします。

輸血に必要な血液をいつでも十分確保しておくため、みなさん、ぜひ献血にご協力ください。

※新型コロナウイルス感染予防のためマスクの着用をお願いします。

【日時】 12月20日(月)

午後0時30分～4時

【場所】 鶴殿体育館

▼詳しくは、役場みらい健康課（☎33-0355）までお問い合わせください。

インボイス制度説明会

令和5年10月1日から、消費税の仕入税額控除の方式としてインボイス制度が導入されます。

事業者のみなさんに、インボイス制度について理解を深めていただき、制度の実施に向けて必要な準備を進めてもらうため、インボイス制度説明会を次のとおり開催しますので、ぜひご参加ください。

【日時】 12月21日(火)

午前10時～11時
午後2時～3時

【場所】 尾鷲税務署

【定員】 各8名(要申込)

▼詳しくは、尾鷲税務署（☎0597-22-2222）までお問い合わせください。

紀宝町長選挙における事前説明会

任期満了（令和4年2月4日）に伴う、令和4年1月23日（日）執行（告示日）令和4年1月18日）の紀宝町長選挙における立候補者届出などについて、次のとおり事前説明会を開催しますので、立候補予定者（または代理人）はご参加ください。

【日時】 12月6日(月)

午後1時30分から

【場所】 役場 大会議室

▼詳しくは、町選挙管理委員会（役場総務課内 ☎33-0333）までお問い合わせください。

放課後児童クラブ「きほっこ」の利用児童募集

町は、福祉センター（鶴殿）で放課後児童クラブを開設しています。
保護者が労働などにより昼間家庭にいない小学生を

対象に、放課後児童クラブの利用児童を募集します。申し込み期間は12月6日（月）から1月14日（金）までです。

申込書類は、役場福祉課、町社会福祉協議会に備え付けています。

※年度途中から利用を希望する児童は、役場福祉課または町社会福祉協議会までお問い合わせください。

▼詳しくは、町社会福祉協議会（☎32-0957）、または役場福祉課（☎33-0339）までお問い合わせください。

相続登記はお済みですか？相続を「争族」にしないために！

登記全般、相続・遺言に関する業務、官公署提出書類作成

須川司法書士・行政書士事務所

営業時間：平日午前9時～午後5時30分（ご予約により土日・時間外も相談可）
※自宅など訪問相談サービスも対応可

司法書士・行政書士 須川裕充

☎ 0735-29-2255 紀宝町成川773番地1（「成川」バス停近く）

訪問リハビリ・通所リハビリ

理学療法士による
個別リハビリ訓練を行います

理学療法士 松實 祐太郎・鎌田 啓司

とみむろクリニック ☎ 0735-28-1030

整形外科・内科・胃腸科・肛門科

紀宝町内送迎します

（浅里地区除く）



医学博士 富室 徹哉

とみむろクリニック ☎ 0735-28-1030

有料広告

AM8:30～11:00
モーニング500円が半額
有効期間 2021年12/31まで
※広告持参の方限定

ウミガメ公園
エサやり体験
無料券

お弁当・スイーツが17時以降半額

※1枚につき2人、1回のみ利用可。ご利用の際はカウンターに直接この券をお渡しください。

※1枚につき1人、1回のみ利用可。土日でも使用可。

ウミガメ公園 ☎ 0735-33-0300

相続、贈与等登記全般、供託手続き等、ご相談ください。

司法書士事務所さいわい

司法書士 庄司幸

三重県南牟婁郡紀宝町井田2140番地
TEL：0735-32-0228 FAX：0735-29-7483
E-mail：shihoushoshi-yuki.s@clock.ocn.ne.jp

事務所にお越しの際は、事前にお電話ください。

今昔物語

写真で振り返る

その47

堤谷の歩道橋

鵜殿地区



昭和54年

紀宝町役場所蔵



現在

今回は、昭和54年に撮影された「堤谷の歩道橋」の写真をご紹介します。

堤谷のバス停前は、当時の国道42号と村道が交差しており、また、近くに国鉄紀勢線の踏切がある交通の難所だったそうです。

そこで、熊野土木事務所が交通安全施設整備事業として、昭和42年から歩道橋の建設を進め、翌年の43年に、幅1・5メートル、高さ4・5メートル、全長33・5メートルの歩道橋が完成しました。

当時、この道路は子どもたちの通学路などに使われており、この歩道橋ができたことで、国道の上を安全に通行することができました。

その後、歩道橋の老朽化により、危険になってきたことで、平成13年に、現在の信号機と横断歩道が設置され、撤去されました。

— 昔の風景写真を募集します —

広報きほうでは、みなさんのお宅に眠っている昔なつかしい風景写真を募集します。

本人またはご家族が撮影された、著作権を完全に保有されているものに限って、受け付けさせていただきます。このコーナーでご紹介させていただこうと思っています。詳しくは、役場企画調整課（☎33-0334）までお問い合わせください。

つむぎつむぎ

今年も健康診断が…

みなさんは、覚えているでしょうか。今年の広報4月号で「ダイエット始めました」とひとりごとを書き、最近少しづつ体重が戻り始めている男を…。

そうです。僕です。昨年の健康診断の結果が悪く、普段の食生活を改善したところ、最高で15キロほど痩せていたのですが、最近、少しずつ体重が戻り始めているので、健康診断の日が怖くてたまりません。

そして、広報作成に気を取られていたせいか、このひとりごとを書き終えた2日後には、健康診断が待っています。2日後の自分にやれることはやったのかと聞きたい気持ちはあるものの、2日で何ができるのか諦めている自分もいます（笑）。今年こそは健康診断に引っかけられないように、祈りたいと思います。

（つむぎは諦めることも大事 田中健太郎）



田中健太郎

光の祭典

今年も冬の夜空を彩るべく、「光の祭典 in 紀宝」の準備が着々と進められています。

ベランボランティアの方々には教わりながら、ツリーを立てたり、てっぺんの星を作ったり、不器用ながらも精一杯がんばっています。

完成したツリーを見て、「あれ私を作ったんやで〜」なんて早くも自慢してしまっている自分があるので、点灯したのを見たときには、「ここが私のアナザースカイ」なんて両手を広げて叫んでしまっているかもしれません（笑）。

そんなたくさんの人の努力が詰まった「光の祭典 in 紀宝」を今年もどうぞお楽しみください！

（作ったのはほんの一部だけ 大森菜央）



大森菜央